別表の1の(2)のウを次のように改める。

ウ　基本価格

名　称	採型区分	型　式	価　格 円	備　考
義手用	A－1	装飾用	33,400	肩甲胸郭間切断用は、13,000円増しとすること。
	A－2	装飾用	35,600	吸着式は、25,900円増しとすること。
	A－3	装飾用	31,600	顆上支持式は、12,900円増しとすること。 スプリット式は、19,400円増しとすること。
義足用	B－1	カナディアン式	86,300	片側骨盤切断用は、17,600円増しとすること。
	B－2	差込式 ライナー式 吸着式	54,000 97,800 140,800	短断端切断用キップシャフトは、49,800円増しとすること。 ＩＲＣソケットは、54,200円増しとすること。
	B－3	差込式 ライナー式 吸着式	52,300 72,400 115,400	
	B－4	差込式 ＰＴＢ式 ＰＴＳ式 ＫＢＭ式	40,500 63,000 78,100 80,700	大腿支柱付きは、23,800円増しとすること。
	B－5	差込式 有窓式	43,200 65,100	

(注)

1　顆上支持式は、ミュンスタータイプ及びノースウェスタンタイプとすること。

2　ソフトインサートのシリコーン又は、完成用部品のライナーを使用して仮合わせ専用のチェックソケットを用いる場合に限り、44,200円加算できること。

3　ＩＲＣソケットを除く吸着式、顆上支持式、スプリット式のチェックソケットの材料に透明プラスチックを使用した場合は、7,500円加算できること。その他については、製作工程にチェックソケットを用いた場合であって、透明プラスチックを材料とした場合に限り、同様に加算できること。なお、上記2との併用加算はできないこと。

別表の1の(2)のキの(ア)を次のように改める。

(ア)　ソケット

名　称	採型区分	使用材料	価　格 円	備　考
義手用	A－1	アルミニウム、セルロイド	10,800	
		皮革	8,800	
		熱硬化性樹脂	19,800	
		熱可塑性樹脂	5,000	
	A－2	アルミニウム、セルロイド	9,550	
		皮革	11,600	
		熱硬化性樹脂	13,600	
		熱可塑性樹脂	6,550	
	A－3	アルミニウム、セルロイド	8,400	
		皮革	11,500	
		熱硬化性樹脂	13,300	
		熱可塑性樹脂	4,600	
義足用	B－1	アルミニウム、セルロイド	21,400	
		熱硬化性樹脂	34,800	
		熱可塑性樹脂	14,700	
	B－2	木製	47,400	エアクッションソケットは、15,000円増しとすること。
		アルミニウム、セルロイド	14,200	二重式ソケットは、内ソケットの使用材料の価格を加算することができること。
		皮革	18,600	
		熱硬化性樹脂	27,100	主たる積層材にカーボンストッキネットを用い樹脂注型を行う場合は、16,200円増しとすること。
		熱可塑性樹脂	15,900	
	B－3	アルミニウム、セルロイド	14,500	エアクッションソケットは、15,000円増しとすること。
		皮革	24,000	二重式ソケットは、内ソケットの使用材料の価格を加算することができること。
		熱硬化性樹脂	40,100	
		熱可塑性樹脂	18,100	主たる積層材にカーボンストッキネットを用い樹脂注型を行う場合は、16,000円増しとすること。
	B－4	アルミニウム、セルロイド	11,400	エアクッションソケットは、13,600円増しとすること。
		皮革	16,900	二重式ソケットは、内ソケットの使用材料の価格を加算することができること。
		熱硬化性樹脂	24,600	
		熱可塑性樹脂	12,800	主たる積層材にカーボンストッキネットを用い樹脂注型を行う場合は、6,300円増しとすること。
	B－5	アルミニウム、セルロイド	11,800	エアクッションソケットは、12,500円増しとすること。
		皮革	17,200	主たる積層材にカーボンストッキネットを用い樹脂注型を行う場合は、8,800円増しとすること。
		熱硬化性樹脂	23,300	
		熱可塑性樹脂	10,100	